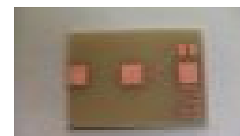
簡易導通チェッカー
取扱説明書

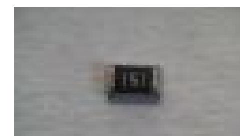
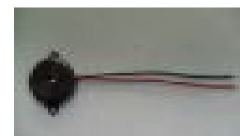
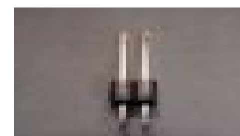
http://nabik-b0-0000.hp.infoseek.co.jp/

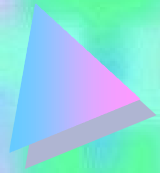
2010/04/19　改版1

部品一覧

- 基板・・・・・・・・・・・・・・・・×１
- マイコン・・・・・・・・・・・・・・×１
- チップ抵抗 ・・・・・・・・・・・×１
- 圧電ブザー・・・・・・・・・・・×１
- コネネクタ（２Ｐ） ・・・・・・×１
- ボタン電池ホルダー・・・×１

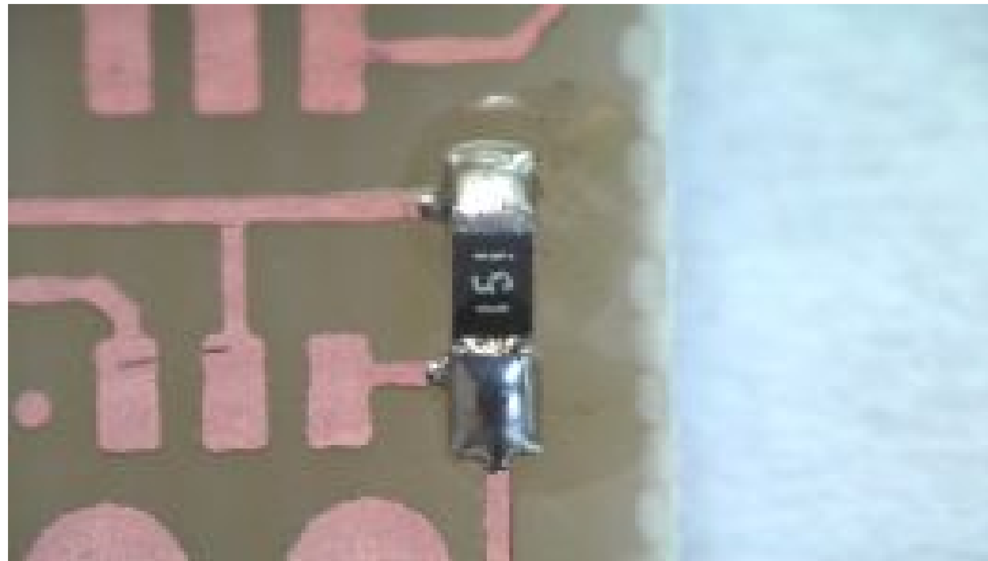


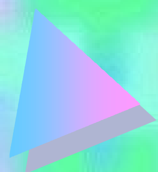



STEP1

- チップ抵抗を半田付けする。

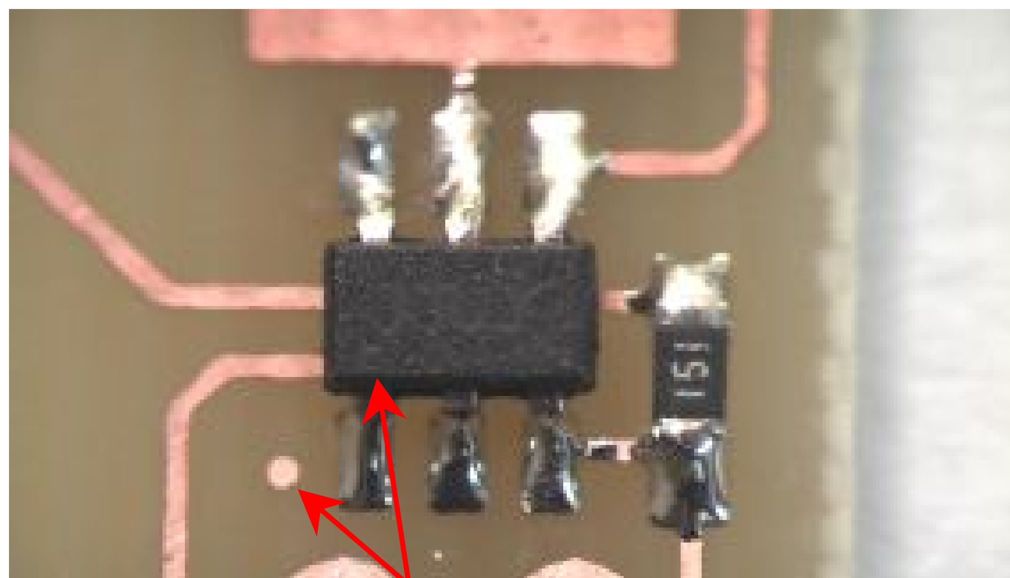


数字が印刷されている面が見える様に半田付けする。



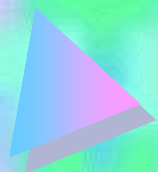
STEP2

- マイコンを半田付けする。



※マイコンの取り付け向きに注意！！

基板の点がある側にマイコン表面印刷の点が来るように
半田付けをする。



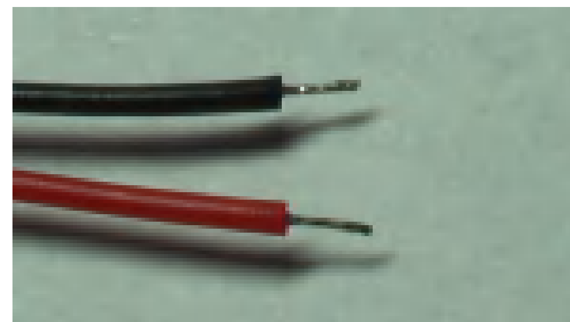
STEP3

- 圧電ブザーのリード線を加工する。



リード線を35mmにカットする。





被服を2mm向き予備半田をする。



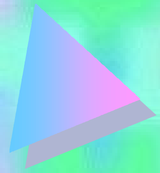


厚手の両面テープを貼る。





リード線を穴に通す。

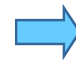


STEP4

- 圧電ブザーを半田付けする。

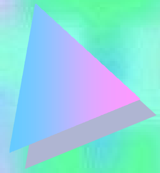


基板外側が赤色になるようにリード線を穴に挿入する。





裏側で半田付けをする。

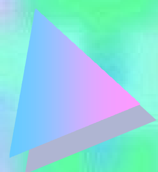


STEP5

- 圧電ブザーを取り付ける。



基板からはみ出ない様に両面テープで固定する。

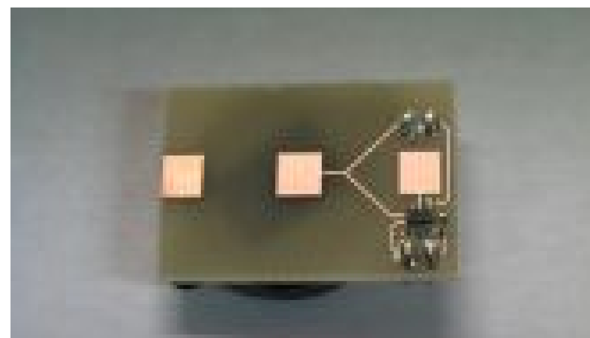


STEP6

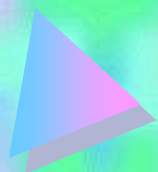
- コネクタを半田付けする。



コネクタの短い方を基板に挿入する。

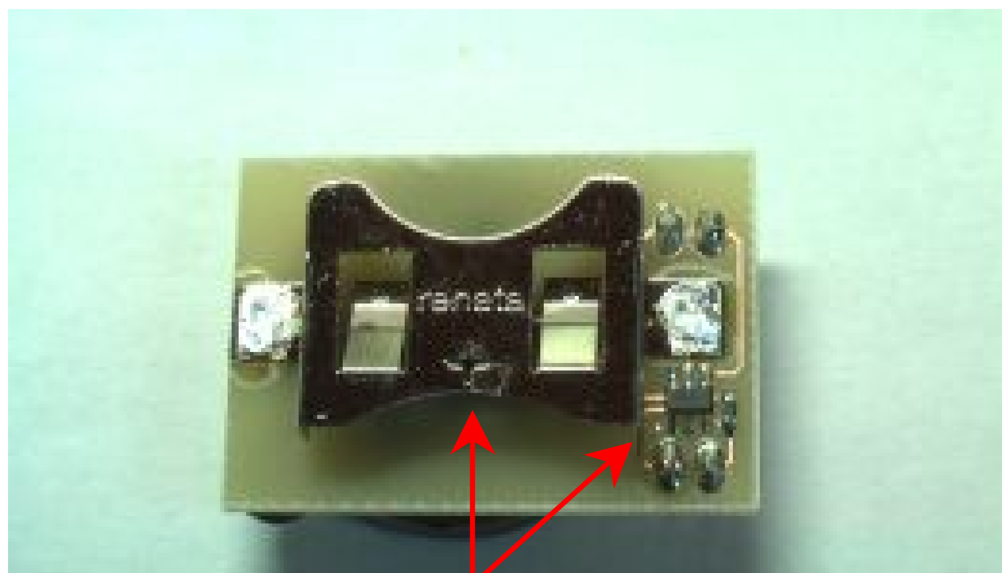


裏で半田付けをする。

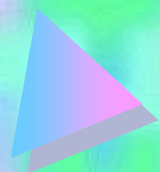


STEP7

- ボタン電池ホルダーを半田付けする。



ボタン電池ホルダーの＋マークがある側がマイコン側になるように
ボタン電池ホルダーを半田付けする。

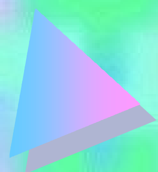


STEP8

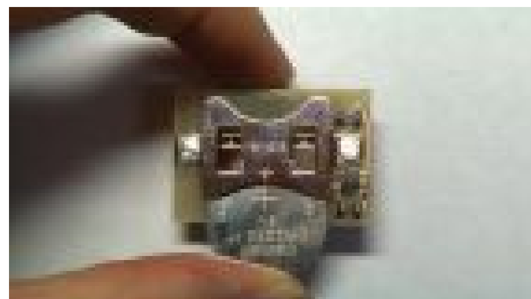
- 完成



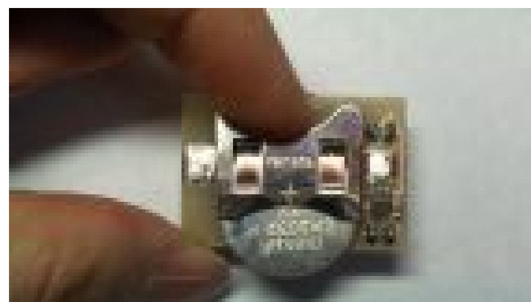




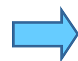
電池の入れ方、はずし方



＋側を上にして軽く押し込む。

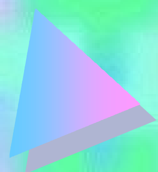


切欠けがある側から指で押し出す。





摘んで引き出す。

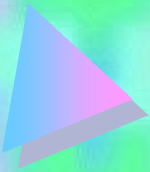


使い方

1. 電池を入れる。
2. ２Pコネクタに適当な線を接続する。
3. 接続した線を導通確認したい両端に接触させる。
4. 導通していればブザーが鳴動する。
5. 長期保管する場合は電池を外す。

※電源は導通時(ブザー鳴動時) 自動で電源オンとなり、導通時以外 (ブザー無音状態) は自動で切れますので、電源操作は不要です。

※導通していても測定端子間に１５０Ω以上の抵抗値があるとブザーは鳴動しません。



仕様

- 電源
  - ボタン電池・・・・・・・・・・・・・・・・・・CR2032又は
    CR2025
- 消費電流
  - 無音時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1uA以下
  - ブザー鳴動時 ・・・・・・・・・・・・・・・10mA以下
- 測定値
  - 端子間抵抗120Ω以下・・・・・・・ブザー鳴動
  - 端子間抵抗150Ω以上・・・・・・・無音
- 電池寿命(CR2032使用時)
  - 無音状態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・電池の使用推奨期限
  - 連続ブザー鳴動時 ・・・・・・・・・・約**22**時間